

令和元年度(平成30年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 35-002

PDCA	事務事業名	医事・診療報酬請求事務事業	部課等名	半田病院事務局 医事課 医事担当	担当 内線等	山本 1111	
P 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第2章 子育てと暮らしを地域で支え合うまち					
		節： 第3節 健康増進と医療体制の充実					
		基本施策： 3. 半田病院					
		単位施策：					
	個別施策：						
根拠法令等	健康保険法、高齢者医療確保法						
対象・目的	審査機関である支払基金及び国保連合会に対するレセプト請求を適正に行うことで、医療収益の確保を図る。						
目的を達成するための手段・活動内容	レセプト点検ソフトの精度の向上や保険医療検討委員会における査定分析を行い、要因や対策等の周知を図り、適正な請求により、査定率を抑制する。						
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績	28年度	29年度	30年度	単位	
		①レセプト請求件数	158,062	154,109	148,288	件	
		②保険医療検討委員会の開催	10	12	11	回	
		③					
		事業費	—	—	—	千円	
		人件費	—	—	—	千円	
		総事業費	—	—	—	千円	
		活動単位当たりのコスト	28年度	29年度	30年度	単位	
	①						
	②						
	③						
	成 果	成果指標	28年度	29年度	30年度	単位	
		①査定率	実績値	0.21	0.26	0.21	%
			目標値	0.23	0.23	0.23	
		②	実績値				
目標値							
③		実績値					
	目標値						
C 課題の整理	観点別評価	必要性	有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない
		②市民ニーズ	低い	⑤成果向上の余地	ある		
	③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	—	
	事業の評価・課題	B					
		院内に設置した、医師を中心とする保険医療検討委員会において、保険審査における査定や返戻の内容を分析することにより、査定等の防止対策を講じた結果、査定率は、前年度と比べ0.05%改善し、目標を達成することができた。					
	A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	改善推進				
			目標値を達成できたが、今後もこの取り組みを継続していき、保険医療検討委員会で検討された内容を、医師等に対し、さらに情報提供を進めていく。 また、レセプトチェックソフトの精度向上を始めとした点検体制の強化を行なうことにより、適正請求による診療報酬の確保に取り組んでいく。				
		令和元年度の目標	成果指標	目標値		単位	
			①査定率	0.22		%	